印刷して、紙の上でやってネ!			
1 番 問 題		2番問題 ~おまけ~	
2	$-9+7$ $\frac{5}{8}+(-1)\div 4$	2	右の図において,点Oは円の中心であり, 点A,B,C,Dは円周上の点である。また,線分 ACは直径であり, \angle BAC= 54° である。 このとき, $\angle x$ の大きさを求めなさい。
3	$4^2-(-3)^2$		図において、△ABCの辺AC上にあって、頂点Bからの距離と 頂点Cからの距離が等しい点を作図によって求めなさい。こ のとき、求めた点を・で示しなさい。 ただし、作図には定規とコンパスを用い、作図に用いた線は 消さずに残しておくこと。
4	$\frac{6}{\sqrt{2}} + \sqrt{8}$	3	B C
5	$-\frac{1}{5}a^2 \times 45b^3 \div (-ab)$	4	yはxに反比例し,xの値が3のときyの値は-12である。xの 値が4のときのyの値を求めなさい。
2番問題 ~おまけ~			箱の中に5本のくじがあり,そのうち3本が当たりくじであ
1	家から毎分60mでx分間歩き,途中から毎分80mで歩いたところ,家を出発してからちょうど10分後,駅に着いた。このとき,60x+80(10-x)が表している数量を,次のア〜エから1つ選び,その記号を書きなさい。 ア 家から駅まで歩いた時間 イ 家から駅まで歩いた平均の速さ ウ 毎分60mで歩いた道のり エ 家から駅までの道のり		る。箱の中から.Aさんが1本ひく。ひいたくじを箱の中に戻さないで,続けてBさんが1本ひく。このとき,2人とも当たりくじをひく確率を求めなさい。 ただし,どのくじをひくことも同様に確からしいものとする。